

# 耐火物接着部の圧縮せん断試験

耐火物接着部の接着強度確認試験を実施いたします。

### 測定技術の概要

#### ● 圧縮せん断試験

耐火物の接着部は、ハンドリングの際の振動により強度が低下することがあります。振動が加えられた後も規定の強度を有しているかを確認するため、引張強度を測定します。引張強度の測定が難しい接着部の強度は、せん断試験により求めます。

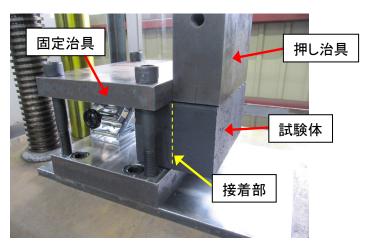
疲労負荷を加える動的試験も実施可能です。

#### 評価事例

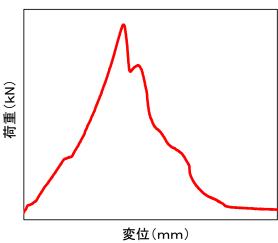
● 使用試験機:2,000kN万能試験機

● 試験温度: 室温

■ 試験速度: 3mm/min



試験状況写真



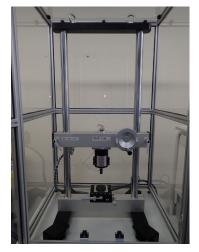
### 対応可能な試験

治具の設計、製作から一貫して対応 できます。

様々な負荷形式の試験にも対応いたします。

また、静的試験だけではなく、疲労 試験にも対応いたします。

静的試験:最小10N、最大5,000kN 疲労試験:最小10N、最大1,000kN



10N試験機



5,000kN試験機



# JFE テクノリサーチ 株式会社

Copyright ©2021 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved. 本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

https://www.jfe-tec.co.jp